

脱炭素都市づくりに求められるもの

都市開発に“複数便益”を
(脱炭素型開発+α)
求めていく

ロンドンの脱炭素型開発

- ・オフセット
基準を超えたCO2排出は
支払いが必要!
- ・エネルギー効率の見える化
既存ビルでも
ゼロカーボンへ取り組む
- ・不動産業界
「グリーン」でないと投資も入居者も集まらない

まずは
敷地内の
省エネ
+
再エネ

建物の省エネ

効率的な
エネルギー利用

再エネ

オフセット

どうしても
足りない
部分は

ポートランド：地元の林業と連携

サザク(ロンドン)：印刷工場の再開発

⇒排出量削減+雇用創出等の地域貢献・地域価値向上

ロンドン：エネルギーセンター

⇒熱供給+保育所+コミュニティカフェなど複数の役割

各自治体の都市構造、
産業構造を踏まえた
施策が必要



ゼロカーボン機運が高まる

今後の日本で考えること

〔新規開発〕

- ・「面」での効果
- ・地域価値向上
- ・グリーンビルの建築

〔既存ビル〕

- ・ビルの省エネ性能の向上
- ・見える化
- ・既存建物の省エネ化

〔見える化〕

- ・省エネビルの存在価値向上
- ・脱炭素の状況を見える化

東京大学
小泉秀樹



海外におけるCNに向けた 取組のまとめ

2. 地区単位の取組

3. 緑で豊かな
まちをつくる

4. 建物の省エネ・
創エネで地域価値

1. 長期的な
計画で
包括的
アクションを
おこす

5. 道路を
人中心の空間に

6. 成長戦略
として
循環型の都市

⇒環境施策を空間的にアプローチするのが都市政策の役割!